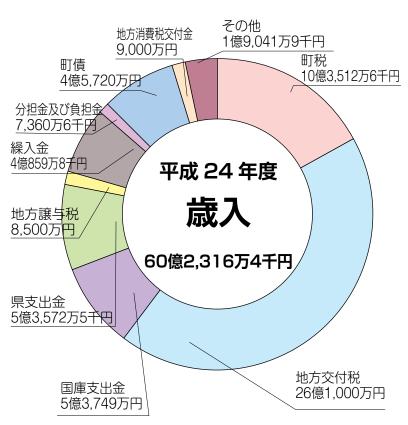
平成 24 年度大崎町一般会計の予算額は 60 億 2,316 万 4 千円です

特別会計を含む予算総額は、104億6,916万5千円



歳入で最も大きな割合を占めるのが、町の 財政力に応じて国から交付される地方交付税 で 26 億 1,000 万円、次に皆様に納めていた だく町税が 10 億 3,512 万 6 千円となってお り、この 2 つで歳入全体の 60.5%を占めてい ます。

歳出を目的別に見てみると、大きなものから順に民生費(11億9,322万8千円)、衛生費(11億4,084万1千円)、公債費(9億1,313万1千円)、農林水産業費(6億1,239万円)となっています。

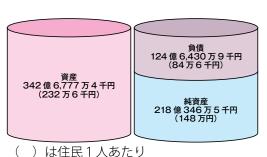
【歳入の種類】

- ■町税…住民税や固定資産税など皆様からの税 金
- ■地方交付税…町の財政状況に応じて国税の一 部から交付されるお金
- ■国庫支出金…国から支出されるお金
- ■県支出金…鹿児島県から支出されるお金
- ■地方譲与税…国税の一部が交付されるもので 地方交付税とは違い、客観的基準に基づきー 律に分配されるもの
- ■繰入金…特別会計や基金などからの収入金
- ■分担金及び負担金…特定の事業で利益を受けた人から徴収したお金
- ■町債…国や銀行からの借入金
- ■地方消費税交付金…消費税と一緒に徴収された5%のうち1%が一定の基準により町へ交付されるお金
- ■その他…使用料、手数料、財産収入など

財政分析① 大崎町全体のバランスシートを住民1人あたりにするとどうなる?

バランスシート(連結貸借対照表)

【平成 22 年度連結決算によるものです】



バランスシートとは? 民間企業で使われる財務指標のひとつであり、資産や負債などの 状況を総括的に表示したものです。

住民 1 人あたりの バランスシート

大崎町が、これまでに整備してきた道路や公共施設などの総額は、297億3,194万3千円で、住民1人あたりで201万8千円あります。次いで、現金・預金などのすぐに使える資産が多くなっています。

また、資産を作るために使われたお金の中で、最も大きいものは税金などの収入ですが、町債などの借金も33%を占めています。

借 方 (固定資産や株、預金など 資産がどれだけあるか)	貸 方 (資産を手に入れるために 払ったお金と借金)
土地や建物などの固定資産	借金
201万8千円	77万4千円
出資金など	すでに支払った額
9万7千円	125万5千円
現金・預金	支払った額のうち、国庫・都 道府県支出金で支払った額
21万1千円	29万7千円